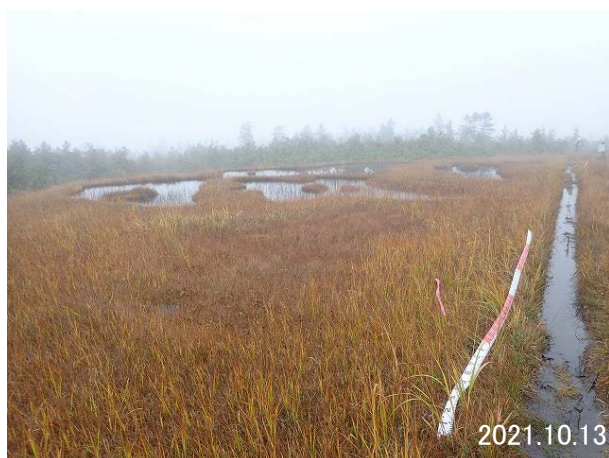


管轄森林管理局・署	関東森林管理局 中越森林管理署
所在地	新潟県 十日町市
面積	1,498.84ha
設定年	1967(S42)年
保護林の概要 (設定目的)	ヌマガヤイボミズゴケ群落からなる保存状態の良い中間湿原が形成され、湿原の周囲には、オオシラビソ群落、ブナ群落が広がり、極めて多様性の高い植物相が形成されている。このため、中間湿原やオオシラビソを主体とした地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資するために設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2011年、2016年、2021年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、ブナ群落、オオシラビソ群落、高層湿原、低木群落の生育地において調査プロットを計9箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	森林調査について、本保護林を構成する主要な要素である湿原植生、ブナ群落、オオシラビソ群落のいずれも特に問題となる変化は起こっておらず、健全に生育していたため、良好な状態で維持されている。